

MT検定

工作機械検定

M A C H I N E T O O L

第2回 初級・中級

「工作機械検定（MT検定）」は、一般社団法人日本工作機械工業会が主催する検定試験で、機械をはじめ製造業界に従事する方だけでなく、幅広く一般の方々に、工作機械とはどんな機械かを知って頂き、工作機械業界の認知度の向上を目指し、実施するものです。

－初級－

一般の方々を対象に、工作機械の役割や種類、歴史や市場など、幅広い観点から工作機械への知見を深めて頂くため、ヒント集を参考にご回答頂ける内容としました。

－中級－

高専や大学などで機械工学の勉強をされている方、工作機械業界や機械系の企業に従事されている方を対象に、やや難易度を上げた出題内容としています。受験者自ら調べることにより、ものづくりへの興味や理解を深めて頂くため、ヒント集は用意しておりません。

受験期間は
10月23日～11月22日

受験料は
初級・中級ともに
無料!!



合格者には
認定証を発行！
賞品が当たる！

<https://www.mt-kentei.jp>

MT検定

工作機械検定

M A C H I N E T O O L

受験期間は
10月23日～11月22日

受験料は
初級・中級ともに
無料!!



合格者には
認定証を発行！
賞品が当たる！

<https://www.mt-kentei.jp>

合格者の中から抽選で
TANITAの体組成計や
CASIOのGショックが計**10**名様、
アマゾンギフト券（3,000円）が**20**名様、
計**30**名の方にプレゼント!!



【一般社団法人日本工作機械工業会（略称：日工会=につこうかい）とは？】

工作機械産業の総合的発展を図るとともに、関連工業の反映と日本経済の振興に寄与することを目的として、1951年12月に創立されました。

日工会は、切削型工作機械のメーカー団体ですが工作機械事業に関連する総合的な団体を目指し、2001年よりCAD/CAMなどのソフトウェア事業者、周辺装置メーカーに、2017年からは三次元積層造形装置（3Dプリンタ）メーカーに対しても門戸を開放しました。

2019年10月時点の会員数は106社で、会員による工作機械生産額は日本国内生産額（経済産業省：生産動態統計調査）の90%以上を占めるといわれています。

日工会は、各種委員会、研究会等を設置し、幅広い事業活動を展開しています。